風速回転計　CYG-18802/18811

取扱説明書

Rev1.2

2005年８月

Based ON
MODEL 18802/18811
SELECTABLE SPEED
ANEMOMETER DRIVE

クリマテック　株式会社
〒171-0014　東京都豊島区池袋 4-2-11
CT ビル 6F
Tel　03−3988−6616
Fax　03−3988−6613
E-mail　support@weather.co.jp
URL　http://www.weather.co.jp/

仕　様

動作回転数:　200-15,000RPM(CYG-18802)
　20-990.0RPM(CYG-18811)
分解能:　1RPM(CYG-18802)
　0.1RPM(CYG-18811)
必要電源:　12-30VDC(通常 2W,最大 6W)
電池電源:　2*9V

概　要

SELECTABLE SPEED ANEMOMETER DRIVE(風速回転計)は、コントローラ部と、オプティカルエンコーダのついたモーター部からなり、風速センサーのシャフトを正確に任意の回転数で回転させることができます。

プロペラ式風速センサー用の高回転型の CYG18802 と、3 杯型風速センサー用の低回転型の CYG18811 の 2 種類があります。コントローラ部は共通です。コントローラ部 1 台で、高回転・低回転のモーター部のみを変更することもできます。

コントローラ部は、モータ部の高回転型・低回転型を自動認識し、あわせてディスプレイや制御回路も自動変更されます。それぞれのモータ部に対する MAX,MIN,STEP SIZE,PRESET の設定があり、電源が切られても設定値を保持します。

前面の CW,CCW スイッチは時計回りと反時計回りを示し、正逆転切替えができます。モータ回転数は UP▲ DOWN▼ボタンで調整します。ディスプレイには、現在回転数とターゲット回転数が表示されます。モータの回転数制御には水晶発信器を使用し、安定した正確な動作が可能です。モータ過負荷の際の保護回路付きです。

電源は、付属の AC アダプタか、9V 電池 2 個で持ち運びにも便利です。電池消耗の場合にはモーターが停止し、ディスプレイに警告表示が出ます。

取扱上の注意

風速センサーシャフトと一直線になるようにお使い下さい。ゆがみがあるとターゲット回転数に達しなかったり、回転が不安定になったりします(特に低回転時)。

モータ部取付金具類は、ヤング製の風速計に取り付けられるようになっています。取付金具類の取り扱いは下記のように行って下さい。

1) 風速センサーのプロペラや 3 杯をシャフトから外し、カップリングディスク(嵌合ディスク)を取付けます。
2) 風速センサー本体にモータ部取付け冶具部をセットします。この際ネジはゆるめに締め、絶対に締めすぎないでください。
3) モータ部をモータ部取付冶具にセットします。風速センサーのシャフトとモータ部のシャフトが一直線になるように位置決めをしてゆるめにネジを締めてください。絶対にネジを締めすぎないようにしてください。
4) コントローラ部の電源を入れ、回転数を合わせます。
5) 通常は数秒以内に現在回転数とターゲット回転数が±1RPM 以内で一致します。一致しない場合は、シャフトの並びを正常に動作するよう微調整してみてください。

MENU

MENU ボタンを約 5 秒押し続けるとメニューモードになります。このときモータは停止し、セットアップメニューがディスプレイに表示されます。それぞれのメニューは下記に示すとおりです。

UP▲ DOWN▼ボタンでメニュー項目のスクロールができます。値を設定(変更)するには、MENU ボタンを押して UP▲ DOWN▼ボタンで行います。設定が終わったらもう一度 MENU ボタンを押します。オペレーションモード(動作モード)にもどるには、UP▲ボタンを OPERATE が表示されるまで押してから MENU ボタンを押します。CYG-18802 は、設定された設定値を保存しており、数秒後たつと、設定最低回転数で動作し始めます。設定値を保存するためには動作モードに戻る必要があります。

メニュー項目	説明
OPERATE	MENU ボタンを押すと動作モードに戻ります。動作モードに戻ると設定値が保存されます。
MAX RPM	最大回転数を設定します。最大回転数に達すると、UP▲ボタンを押してもそれ以上には回転が上がらなくなります。
MIN RPM	最小回転数を設定します。最小回転数に達すると、DOWN▼ボタンを押してもそれ以下には回転が下がらなくなります。
STEP SIZE	UP▲ DOWN▼ボタンを押した時に上下するターゲット回転数を設定できます。
PRESET	YES か NO かで、PRESET 回転数を使用するかどうかを選択します。YES の場合、UP▲ DOWN▼ボタンを押した時、設定された PRESET 回転数(1～9 まで)が選択されます。NO の場合は、STEP SIZE の設定に応じて上下します。
PRESTET 1-9	PRESET 回転数を設定します。モーター部の動作範囲に応じて設定できます。